令和７年度分　指定管理者総合モニタリング評価表

施設名称	塩尻市総合体育館		
所在地	塩尻市大字広丘郷原１６５７番地２		
指定管理者名	ミズノ・アシスト＆ソリューショングループ		
指定期間	令和３年４月１日　～　令和８年３月３１日　（５年間のうち５年目）		
募集方法	公募	施設担当課	交流文化部　社会教育スポーツ課

１　業務実績（指定管理者）

当初計画	実　績
（１）施設の運営に関する業務	（１）施設の運営に関する業務
・利用許可に関する業務	・利用許可に関する業務
・利用料金の収受に関する業務	・利用料金の収受に関する業務
（２）施設及び設備の維持管理に関する業務	（２）施設及び設備の維持管理に関する業務
・施設及び設備の保守管理	・自動ドア点検　８月及び２月に実施 ・ELV設備点検　年４回実施 ・受変電設備点検　年次点検を９月に実施 ・ユニット型空気調和機点検　年４回実施 ・PAC型空気調和機点検　８月及び２月に実施 ・冷熱源設備　吸収式冷温水機シーズンイン・オフ点検　４月及び11月に実施 ・給排水設備　受水槽点検清掃・ポンプユニット点検を９月に実施 ・防災設備点検　８月総合点検、３月防火対象物点検、３月機器点検を実施 ・植栽管理　芝・植栽メンテナンスを年１０回実施剪定、除草作業を適宜追加実施
・清掃・衛生管理業務	・ガラス清掃　６月及び３月に実施 ・硬質床面表面洗浄　６月に実施 ・弾性床面剥離洗浄　６月トレーニングルームを実施
（３）健康増進事業に関する業務	（３）健康増進事業に関する業務
・スポーツ教室等の開催	ジュニアの教室として､バドミントン･バスケットボール､スポーツ塾､一般の教室としてバドミントンを年間を通して実施｡年間で1,107人の参加があった。
・体力向上、福祉の増進に関すること	幼児･小学校低学年を対象とした苦手克服教室(跳び箱､マット､鉄棒)や走り方教室を実施｡スタジオを利用した運動プログラム(ヨガ､ZUMBA他)を実施｡年間で３８１回開催し、2,510人が参加。
	上記項目の実施

２ 施設の利用状況（指定管理者）

利用区分等	利用目標	今年度実績（ア）	前年度実績（イ）	対前年（ア）／（イ）
開館日数	335日	335日	335日	100.0%
体育館利用者数	100,000人	129,695人	124,980人	103.8%
トレーニングジム会員数	2,000人	2,477人	2,762人	89.7%
トレーニングジム利用者数	30,000人	46,404人	38,643人	120.1%

３ 利用目標の達成状況に対する評価・分析（指定管理者、施設担当課）

指定管理者の評価・分析	体育館利用者は概ね順調に推移しており、目標利用者数を達成した。トレーニングルームの利用者は想定を上回って増加し、特に夕方以降の特定の曜日において混雑が常態化しつつある。新規利用講習受講者も毎月１００人程度で推移していることから、混雑緩和に向けた対策等の検討が必要であると感じる。施設全体としては、平日昼間の時間帯における利用促進が引き続きの課題となっている。
施設担当の評価・分析	施設全体の利用者数が目標を上回ったことは、適切な施設運営の成果であると考える。トレーニングジムにおいては、会員数が前年を下回る一方で、利用者数や新規利用講習受講者が増加していることから利用の裾野が広がっていると推測される。今後は、利用者が安全に利用できる環境を確保するとともに、満足度維持のため、混雑緩和と平日昼間の利用促進による稼働の平準化を図っていく必要がある。

４ 収支状況(指定管理者)

（単位:円）

	項　目	当初計画	実績 （ア）	前年度実績 （イ）	対前年 （ア）／（イ）
収入	・塩尻市指定管理料（精算額含む）	100,880,000	97,438,625	97,716,262	99.7%
	・施設利用料	25,213,000	28,446,108	26,738,771	106.4%
	・塩尻市施設利用料	0	0	0	0.0%
	・自主事業収入	6,728,000	6,979,591	7,779,047	89.7%
	・物品販売	1,320,000	386,697	344,155	112.4%
	・自動販売機手数料	1,000,000	737,522	749,819	98.4%
	収入計（Ａ）	135,141,000	133,988,543	133,328,054	100.5%
支出	・人件費	46,292,000	49,050,644	45,263,153	108.4%
	・事務費	25,090,000	10,791,290	11,697,690	92.3%
	・施設管理費	32,805,000	19,108,256	18,584,064	102.8%
	・光熱水費	16,000,000	16,187,342	16,092,074	100.6%
	・その他経費	6,925,000	25,466,529	25,979,472	98.0%
	・自主事業経費	8,029,000	7,880,715	7,972,374	98.9%
	支出計（Ｂ）	135,141,000	128,484,776	125,588,827	102.3%
	収支（Ａ）－（Ｂ）	0	5,503,767	7,739,227	－

５ 財務状況を示す指標（指定管理者）

指　標		当年度	前年度
自己資本比率	(資本/資産×100)	68.9%	71.6%
負債比率	((流動負債＋固定負債)/資本×100)	51.2%	44.0%
固定比率	(固定資産/資本×100)	53.1%	51.0%
流動比率	(流動資産/流動負債×100)	377.2%	346.3%
総資産経常比率	(経常利益/総資産×100)	9.5%	9.7%

６ 職員の配置状況（指定管理者）

当初配置計画	配置実績
館長１名、副館長１名 トレーニングルーム 　責任者(副館長) １名､スタッフ２名、維持管理責任者１名 パートナースタッフ 　パート 事務所･トレーニングルーム　７名 上記職員の内、常時４～５名が運営に携わる	館長１名、副館長１名 トレーニングルーム 　責任者(副館長) １名､スタッフ２名、維持管理責任者１名 パートナースタッフ 　パート 事務所･トレーニングルーム　７名 上記職員の内、常時４～５名が運営に携わる

７ 自主事業の状況（指定管理者）

当初計画		実　績	
・スクール	2,000人／年	・スクール	1,390人／年
・スタジオプログラム	5,200人／年	・スタジオプログラム	2,057人／年
・単発イベント	１２回／年	・単発イベント	７回／年

８ 評価（指定管理者、施設担当課）

評価点は５段階としており、仕様書・事業計画等に対する達成度から判断します。
例えば、計画どおりの達成度であれば評価点は「３」となります。
評価項目の性質で、付けることができる評価点が制限されている項目があります。

評価点	達成度
５	120 % 以上
４	101 ～ 119 %
３	81 ～ 100 %
２	61 ～ 80 %
１	0 ～ 60 %

（１）実施体制に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
施設運営状況	1	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	2	施設の目的が十分機能しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	3	施設の利用者数や稼働率は適正か	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
危機管理体制	4	避難経路が適切に確保されている等、利用者の安全が確保されているか	1	2	3	④	5	1	2	③	4	5
	5	危機管理に関するマニュアル等が整備され定期的に訓練等を行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	6	事故・災害等の緊急時の連絡体制は確立されているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
職員体制	7	仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	8	スタッフのシフトは適正であるか（労働基準法を遵守しているか）	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
	9	事業計画書に則した教育・研修を実施したか	1	2	3	④	5	1	2	③	4	5
記録・情報管理体制	10	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	11	協定書等で定められた事業計画書・報告書等を提出しているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	12	情報公開に関する規定が整備されているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	13	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	14	個人情報保護に関する規定が整備されているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	15	個人情報等の管理は適切か	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	16	情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
（１）評価点合計（16項目）			52					50				

（２）収支等の評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
経理状況	17	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	18	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	19	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	20	利用料収入などの現金管理等が適切に実施されているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
収支状況	21	事業収支は妥当か	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
	22	財務状況を示す指標の異常値、大幅な変動がないか	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
	23	計画どおりに経費節減の取り組みを行い、その効果があったか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	24	計画以外に経費節減に向けた取り組みを行い、その効果があったか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
（２）評価点合計（8項目）			22					22				

（３）サービス等の内容や水準に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
利用者へのサービスの状況	25	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	26	言葉づかい、態度、服装等の接遇は適切か	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
	27	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当か	1	②	3	－	－	1	②	3	－	－
	28	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	29	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	30	施設のホームページは効果的に運用されているか	1	②	3	4	5	1	2	③	4	5
	31	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みができているか	1	②	3	4	5	1	2	③	4	5
事業の実施状況	32	事業計画書に則し、指定管理事業を実施しているか	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
	33	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
	34	各事業への参加や施設利用促進に向けた取り組みを積極的に行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
維持管理状況	35	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	36	施設や設備の点検・管理を適切に行い、履歴を適切に整理・保管しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	37	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	38	市と指定管理者の備品が明確に区別されており、台帳により適切に管理されているか	1	2	③	－	－	1	2	③	－	－
	39	外部委託内容は事前に市の承認を受けており、委託先に協定書等を遵守させているか	1	－	③	－	－	1	－	③	－	－
	40	省エネルギー、省資源等環境への配慮がされているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
（３）評価点合計（16項目）			42					44				

※No.39は外部委託がある場合のみ評価する。

（評価点の総計）

評価点総計（満点164点）	指定管理者	116点	70.7%	施設担当課	116点	70.7%

８（総括）評価に対する考え方（指定管理者、施設担当課）

評価項目	評価項目No.とその評価点を付けた理由			
	No.	指定管理者	No.	施設担当課
（１） 実施体制	1	一部スタッフの異動等あったが、総対的には大きな問題はなく１年間実施できた。早朝開館など利用者の利便性にも配慮した運営が実施できた。	1	定められた内容を遵守し、適正に管理運営が行われていた。
	3	市民の健康増進事業の推進としての役割を果たすトレーニング室利用者増加もあり地域社会への貢献活動も根付いている。施設利用者数も目標達成の約１３万人を達成した。	3	目標を上回る利用者数達成は、優れた運営努力の成果であると考えられ、トレーニング室の利用増加など、市民の健康増進や地域貢献にも大きく寄与している。
	4	安全・安心・信頼をスローガンに、①避難通路の確保②施設周辺巡回目視③館内目視巡回による事前危機管理を実施した。	4	各種巡回や避難通路の確保など、事前の危機管理の取り組みは適切に実施されており、確実な安全管理が行われている。
	7-9	年間での研修計画も予定通り実施（人権研修・接遇研修・個人情報保護法等）。また、協定書に沿った資格者の配置・法令を遵守した運営を行った。	7-9	協定に沿った資格者の配置や法令遵守、計画的な各種研修が適切に実施されている。
（２） 収支等の評価	21	利用者の増加（トレーニング室含む）に伴う施設利用料の増加が大きく貢献し、収入計画及び昨年事績をクリアした。今後もさらに利用者増加策を念頭に運営を実施する。	21	利用増加による利用料収入の増加により、収入計画を達成したことは評価できるものであり、引き続き、利用促進を図るとともに安定した収支の維持を求める。
	22	気候変動により気温上昇また諸物価の高騰を含め、水光熱費の上昇は今後も続くと思われる。更に中東情勢に伴い原油価格の高騰もあり注意が必要と感じている。	22	物価高騰や気候変動による水光熱費の上昇など、外部要因による影響が懸念されるため、今後も動向に留意し、一層の経費節減と効率的な運営を求める。
	23	カーテン開閉などウォーキングコースの利用時の照明利用時間の削減は実施できたが、利用者数の増加に伴う増加は吸収できなった。	23	照明削減など、現場での経費節減の取り組みが計画通り実施されており、利用者増による経費増はあるが、引き続き効率的な施設運営に努めていただきたい。
（３） サービス等の内容や水準	28	シャワー室でのシャンプー石鹸の利用やアリーナでのスリッパ利用などを可能にし、利用者要望が多く上がっている実情に対応した。	26	一部スタッフの接遇に対する指摘等があったため、再発防止に向け、基本姿勢の見直しと接遇指導の強化を求める。
	29	要望・意見などが多いトレ室通路に意見箱の増設を実施した。改善できる要望については、都度実施また返答についても毎月１０日前後に回答を行った。	29	利用者に寄り添った対応が行われており、苦情や要望等への迅速かつ誠実な対応体制の維持を求める。
	33	自主事業は年間５８３講座4,217名が参加。定期スクール1,107名、スタジオ2,057名、単発教室４５３名、地域交流イベント約６００名に参加いただき、目標値は達成できなかったが一応の成果は出せた。	33	施設の目的に沿った多様な事業展開はなされているが、既存事業の見直し等を図り、より多くの市民が参加できる魅力的な事業の実施と積極的な周知を求める。
	34	無料施設（ウォーキングコース）利用拡大を推奨するポスター・案内板の設置による市民の健康意識の向上を実施し、昨年より大幅に増加した。	34	昨年度より利用が増加しているなどの結果が出ており、利用促進に向けて積極的に工夫した取り組みが実施されている。

９ 総合評価（指定管理者、施設担当課）

指定管理者	■自己評価
	大きな事故・事件もなく1年間管理が行えた事は利用者及び関係者に御礼を申し上げる。関係各位の協力で年間利用者数また利用料収入も計画以上の結果となった。まだ改善余地のある平日昼間時間で利用率向上、会議室の利用回数の増加策が課題である。また、２期目の提案書も採用頂き更なる運営改善並びに利用者に支持頂ける施設を目指す。１期目で達成出来なかった地域への情報発信・地域貢献策を確実に実行していく。
	■今後の改善策（短期的に対応可能なもの）
	★熱中症対策として冷風機の導入 ★平日昼間時間の利用率向上対策 ★会議室利用回数増加
	■今後の改善策（長期的に取り組むことで課題解決を図るもの）
	★雨漏り対策 ★アリーナ北面の「とい」の設置 ★アリーナ東面暑熱対策
施設担当課	施設運営について、大きな事故等なく積極的な利用促進策により、利用者数及び利用料収入が計画を上回るなどの成果を収められた。今後は、自主事業の改善や接遇の向上に努めるとともに、改善策として挙げられている平日昼間の利用率向上や地域貢献策を確実に実行していただくことや、施設の計画的な維持管理等を着実に実施していただきたい。次期指定管理期間においても、市民の健康増進拠点としての魅力ある施設運営が行われることを期待する。